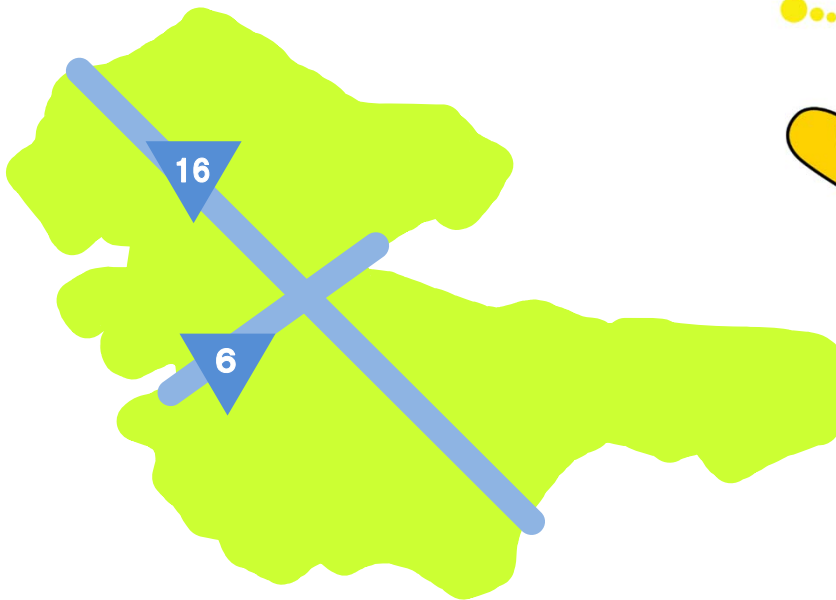


平成29年度

柏市の わかりやすい 予算



予算の「仕組み」と「主な事業」

平成23年度から、予算の概要をわかりやすく解説した「柏市のわかりやすい予算」を発行しています。市役所が法律に沿って作成する予算書は、一般的に聞きなれない用語や数字が整然と並んでいてわかりにくい作りとなっているため、この冊子では、表やグラフを交えながら、わかりやすくお知らせすることを心掛けています。

予算とはお預かりした税金をどのように使うかを決めることです。市が行う事業はたくさんありますが、限られた財源の中で、必要性や優先順位を考えながら事業を選択しています。

この「わかりやすい予算」を通して、どんな事業が行われているか、どれくらいの費用がかかっているかを知っていただき、今まで以上に市政に関心をもっていただきたいと思います。その上で、「この事業は、こんなに費用がかかっているなら問題だ」、「この事業の費用を、あの事業に回したほうが全体としては望ましい」などの具体的で建設的な議論につながることを期待しています。

平成29年4月
柏市長 秋山 浩保

— 目次 —

基礎知識～予算とは～	1
歳入	4
歳出	6
平成29年度予算編成のポイント	9
平成29年度の主な事業	10
資料集	17

詳しくは市ホームページで見ることができます。

<http://www.city.kashiwa.lg.jp/soshiki/040100/p037640.html>





基礎知識 ～予算とは～



予算って、何ですか？

予算とは、1年間の収入と支出を見積もることです。

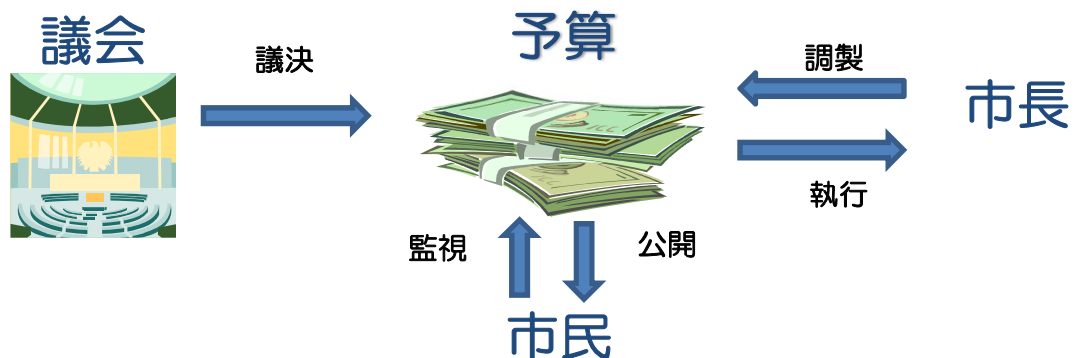
新しい年度が始まる前に、1年間（4月から翌年の3月まで）にどのくらいの収入があるか、その収入をもとにして、どのような行政サービスを行うのかを計画し、その費用を見積もります。これらの内容をまとめたものが予算書です。柏市に入ってくるお金のことを「歳入」、使うお金のことを「歳出」と呼んでいます。



予算は、誰が決めるの？

市長が予算案を作り、市議会へ提出します。そして、市議会の審議と議決によって、予算が成立します。

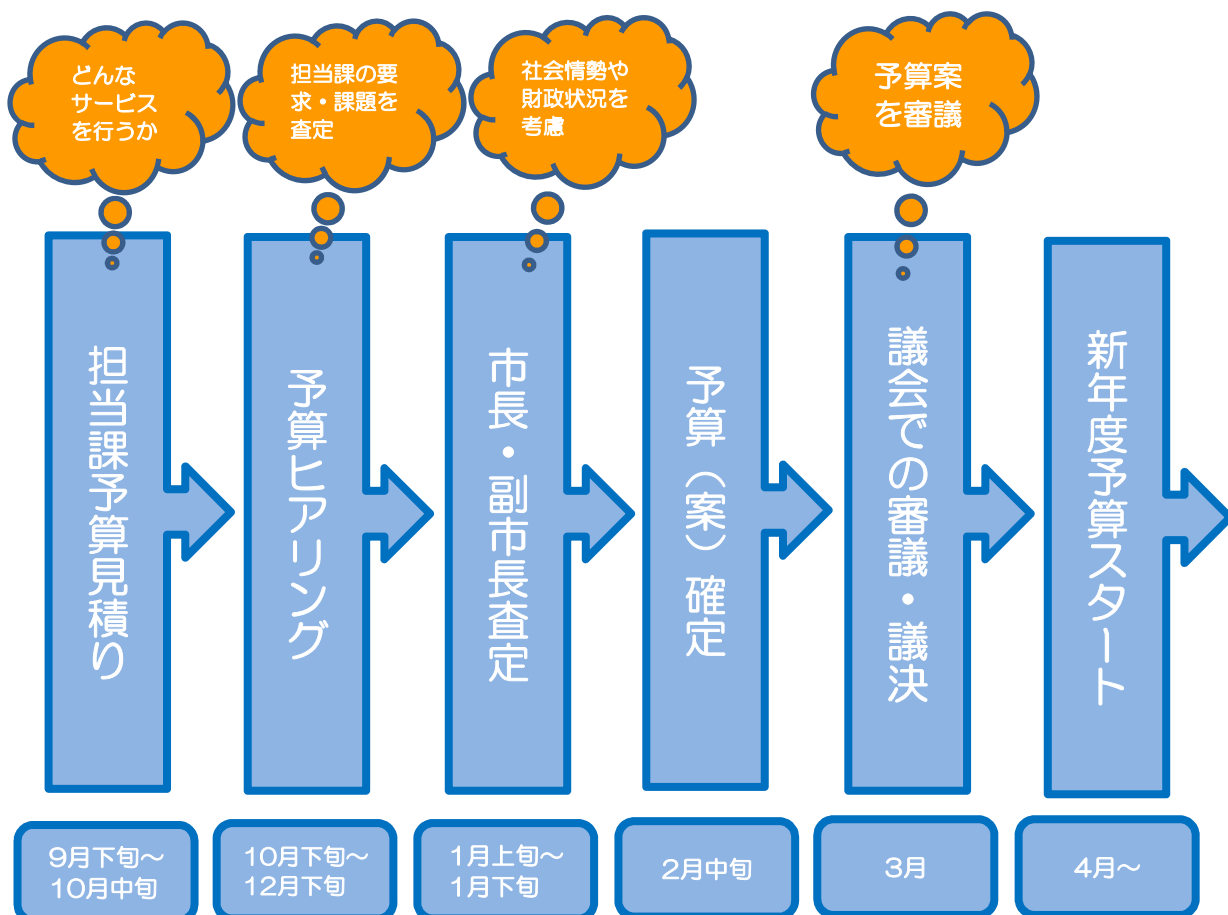
市長は、各担当部署の案を自分の考えにそって予算案としてまとめ、市議会に提案します。市民を代表する市議会議員は、提案された予算案をいろいろな面から審議した上で、市議会の議決により予算を決めます。





予算ってどうやって決まるの？

新年度の予算が決まるまでには、半年以上かかります。担当課は事業の課題を解決したり、新しい事業を実施するための予算を要望します。これを査定担当部局は、社会情勢や財政状況などを考慮し、実際にどのくらいのお金が必要なのか検討します。お金が足りない場合は優先順位をつけることも重要となります。



一度決めた予算は、変えられないの？

変えられます。補正予算といって、6月、9月、12月、3月の議会で変えることができます。

社会情勢の変化等により当初見積もった経費に見直しが必要となった場合は、変更する予算案をつくり当初予算と同じように市議会へ提出します。

例えば… 平成29年3月には小中学校の施設整備事業や区画整理事業、基金の積立てなどで約28億円を増額しました。



各会計の予算規模は、どのくらいあるの？

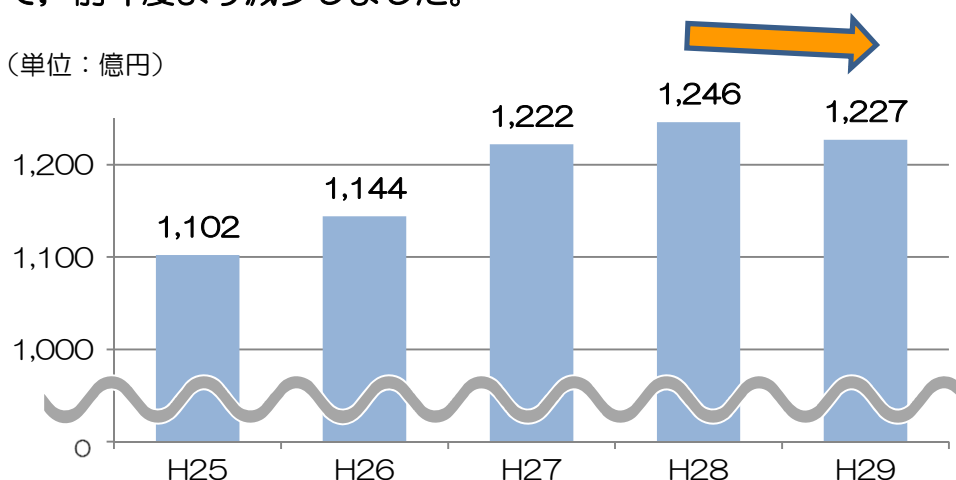
平成29年度は、次の金額を計上しています。

区分		予算額	前年度比 (増減額)	事業内容
一般会計		1,227億3,000万円	△18億4,000万円	
特別 会計	国民健康保険事業	481億4,200万円	3億5,300万円	柏市の国民健康保険に加入している方の医療費を給付
	公設市場事業	10億9,900万円	2億8,000万円	公設市場の管理運営
	駐車場事業	2億1,100万円	△3,600万円	柏駅東口の市営駐車場の管理運営
	介護老人保健施設事業	2億1,600万円	1億400万円	介護老人保健施設「はみんぐ」の管理運営
	介護保険事業	260億7,800万円	24億2,800万円	65歳以上の要介護・要支援者の方への保険給付
	北柏駅北口土地区画整理事業	12億5,200万円	2億8,900万円	北柏駅北口の土地区画整理事業を実施
	学校給食センター事業	4億5,200万円	700万円	旧沼南地域の小中学校（11校）に給食を提供
	母子父子寡婦福祉資金貸付事業	3,900万円	0	母子父子寡婦の方への貸付け
	後期高齢者医療事業	46億6,100万円	2億6,600万円	75歳以上の方の医療費を給付
企業 会計	病院事業	6億1,437万円	△1,397万円	市立柏病院の管理運営
	水道事業	130億500万円	8億200万円	水道水の供給及び水源・水道管の整備・維持管理
	下水道事業	166億5,600万円	2億3,900万円	雨水・汚水管の整備及び維持管理

■一般会計予算額の推移

平成29年度予算は、平成28年度補正予算と一体的に編成したことで、前年度より減少しました。

(単位：億円)





歳入



一般会計には、どのような歳入があるの？

一般会計の歳入には、市税や国・県からの補助金、銀行からの借入れや施設の使用料などがあります。

■一般会計歳入予算

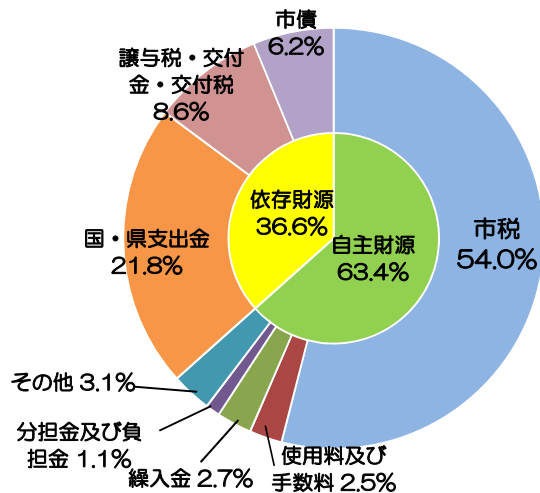
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
自主財源	市が自主的に調達できる収入のことです。	778億3,185万円	24億3,675万円
市税	皆さまが柏市に納めた税金です。	663億2,100万円	19億7,000万円
分担金及び負担金	事業にかかる経費の一部を受益の程度に応じて利用者に負担していただいているお金です。	13億4,451万円	1億2,941万円
使用料及び手数料	施設の利用や証明書を発行する際にいただいているお金です。	30億8,873万円	1億4,693万円
繰入金	各種基金（貯金・運用資金）を取り崩して使うお金です。	32億8,470万円	5億8,449万円
その他	寄附金、不動産売り払いなどの財産収入、諸収入、前年度からの繰越金などです。	37億9,291万円	△3億9,408万円
依存財源	国や県から交付されたり、割り当てられる財源や市債（借金）のことです。	448億9,815万円	△42億7,675万円
譲与税・交付金・交付税	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められていません。	105億1,500万円	△11億5,700万円
国・県支出金	皆さまが国に納めた税金の一部です。使いみちは決められています。	267億7,625万円	△6億7,625万円
市債	銀行などからの借入れ（借金）です。	76億690万円	△24億4,350万円
計		1,227億3,000万円	△18億4,000万円



ここがポイント

6割が自主財源

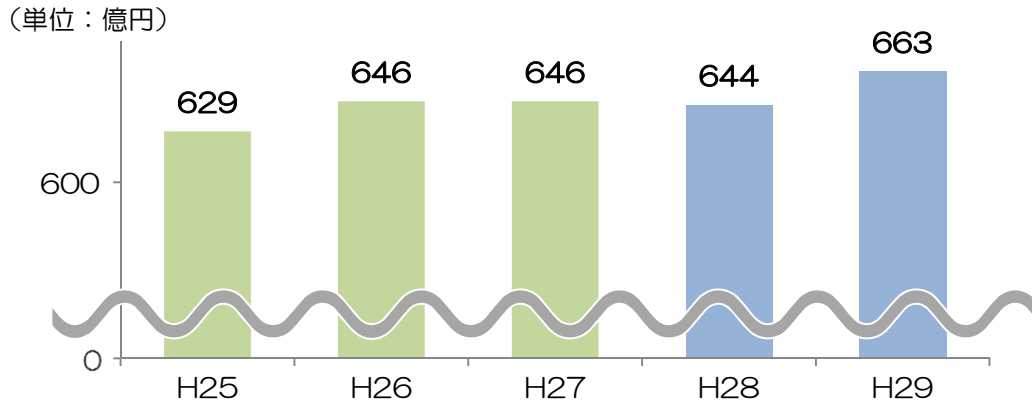
自主財源が多いほど、財政が安定し、自主的な事業をより多く行うことができます。自主財源の多くは市税です。このため、定住促進や企業誘致を推進し、経済の活性化に取り組む必要があります。





柏市の税収は、増えているの？

市税収入は横ばいでしたが、平成29年度は景気回復の影響などにより、増加が見込まれます。



※平成27年度までは決算額，平成28年度からは予算額の数値です。



ここがポイント

- 2つの増加要因**
- ① 固定資産税：家屋の新築などにより7億8,400万円増
 - ② 個人市民税：景気の動向や納税義務者の増加などにより5億600万円増



柏市に入る税収は、何種類あるの？

柏市に直接入る税（市税）は、7種類あります。

■市税の種類

項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
個人市民税	市民の方が給与などの所得に応じて納める税です。	275億7,500万円	5億600万円
法人市民税	柏市内の会社が収益などに応じて納める税です。	43億4,100万円	4億8,000万円
固定資産税	土地や家屋などを所有している方が納める税です。	248億900万円	7億8,400万円
軽自動車税	軽自動車などを持っている方が納める税です。	4億4,800万円	3,600万円
市たばこ税	たばこを買った方が納める税です。	25億2,400万円	△5,600万円
事業所税	市内の一定規模以上の会社が納める税です。	14億1,200万円	5,800万円
都市計画税	市街化区域に土地や建物を持っている方が納める税です。	52億1,200万円	1億6,200万円
計		663億2,100万円	19億7,000万円



歳出

【目的別】



どんな分野（目的）の歳出があるの？

民生、土木、教育などの分野に分けて支出します。

■一般会計歳出予算（目的別）

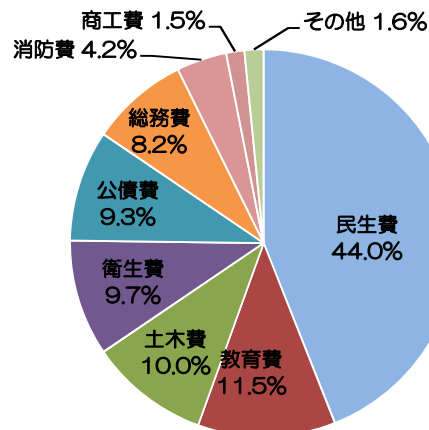
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
議会費	議員の報酬や議会事務局職員の人件費，議会運営などに使う経費です。	6億6,027万円	637万円
総務費	庁舎などの管理，財政管理，市税の賦課徴収，戸籍など市役所の全般的な仕事に使う経費です。	100億9,392万円	15億493万円
民生費	児童，高齢者，心身障害者などの支援や生活保護などに使う経費です。	540億817万円	11億5,741万円
衛生費	医療，公衆衛生，精神衛生，ごみなどの一般廃棄物の収集処理などに使う経費です。	119億1,801万円	△1億9,014万円
労働費	労働者の福祉向上や就労支援などに使う経費です。	7,786万円	△270万円
農林水産業費	農林漁業の振興，技術の普及などに使う経費です。	10億1,067万円	2,010万円
商工費	商工業の振興，中小企業の育成，企業誘致などに使う経費です。	18億5,596万円	△354万円
土木費	道路，河川，住宅，公園などの公共施設の整備や維持管理に使う経費です。	122億4,045万円	△17億7,353万円
消防費	火災，風水害，地震等の災害から市民を守るための経費です。	51億183万円	△6億7,224万円
教育費	学校の建設・管理，生涯学習，文化財保護など教育行政に使う経費です。	140億4,728万円	△11億8,994万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	114億1,544万円	△6億9,642万円
諸支出金	他の支出科目に含まれない経費をまとめたものです。	14万円	△30万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	3億円	0
計		1,227億3,000万円	△18億4,000万円



ここがポイント

総務費は，本庁舎耐震改修工事費やふるさと寄附金事業関係経費を計上したことで前年度より増額しています。

また，民生費は社会保障関係経費の伸びを見込んだことで前年度より増額となり，全体の4割以上を占めています。



【性質別】



どんな性質の経費に分類できるの？

歳出は、人件費などの性質別に分けると、違った観点から特徴を見ることができます。

■一般会計歳出予算（性質別）

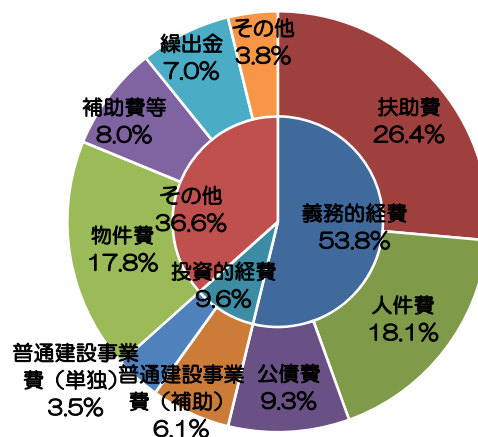
項目	説明	金額	前年度比 (増減額)
義務的経費	毎年必ず支出しなければならない経費です。	660億4,367万円	△7億6,553万円
人件費	職員の給料などに使う経費です。	221億8,977万円	△3億8,809万円
扶助費	生活保護費、障害者支援費などの福祉や医療に使う経費です。	324億3,866万円	3億1,898万円
公債費	事業を行うために国や金融機関から借り入れた市債（借金）の返済金です。	114億1,524万円	△6億9,642万円
投資的経費	道路、学校などの建設や大規模改修など都市基盤の整備にかかる費用です。	118億2,612万円	△27億8,557万円
普通建設事業費（補助）	普通建設事業のうち国からの補助があるものです。	75億2,765万円	△10億4,322万円
普通建設事業費（単独）	普通建設事業のうち国からの補助がないものです。	42億9,847万円	△17億4,235万円
その他の経費		448億6,021万円	17億1,110万円
物件費	光熱水費、消耗品費、通信運搬費、委託料などです。	218億3,311万円	4億5,287万円
維持補修費	施設の維持管理に使う経費です。	11億1,229万円	5,532万円
補助費等	一部事務組合に対する負担金などです。	97億5,389万円	7億6,077万円
積立金	各種基金（貯金・運用資金）への積立金です。	5億1,511万円	1億9,594万円
投資・出資金	北千葉広域水道企業団・病院事業会計・下水道事業会計に対する出資金です。	13億5,476万円	△9,508万円
貸付金	中小企業融資資金預託金など市が一時的に貸し出す経費です。	13億9,743万円	1,700万円
繰出金	特別会計の収入を補うための経費です。	85億9,362万円	3億2,428万円
予備費	緊急に支出を必要とする場合に備えて用意しているお金です。	3億円	0
計		1,227億3,000万円	△18億4,000万円



ここがポイント

必ず支出しなければならない義務的経費が、5割を超えています。

平成29年度は、扶助費約8億円、普通建設事業費約27億円等について、平成28年度補正予算への前倒しを行い、一体的に編成しています。





市民1人当たり，いくら使われているの？

市民1人当たり，約29万円になります。

(平成29年3月1日現在の常住人口：417,944人)

■一般会計歳入予算

項目	金額(円)
市税	158,684

■一般会計歳出予算(目的別)

項目	金額(円)
議会費	1,580
総務費	24,151
民生費	129,224
衛生費	28,516
労働費	186
農林水産業費	2,418
商工費	4,441
土木費	29,287
消防費	12,207
教育費	33,611
公債費	27,313
諸支出金	0
予備費	718
計	293,652

■一般会計歳出予算(性質別)

項目	金額(円)
義務的経費	158,020
人件費	53,092
扶助費	77,615
公債費	27,313
投資的経費	28,296
普通建設事業費(補助)	18,011
普通建設事業費(単独)	10,285
その他の経費	107,336
物件費	52,239
維持補修費	2,661
補助費等	23,338
積立金	1,233
投資・出資金	3,241
貸付金	3,344
繰出金	20,562
予備費	718
計	293,652

★ここがポイント

柏市に納めた税金約16万円に，国・県の補助金などを加えた金額を財源として，市民1人当たり約29万円の事業が行われます。

平成29年度予算編成のポイント

柏市が特に力を入れること

第五次総合計画の3つの重点目標の施策について優先的に取り組みます。

【充実した教育が実感でき、子どもを安心して産み育てられるまち】

- ◆学びづくりフロンティアプロジェクトの推進 ⇒サポート教員の加配等
- ◆情報教育の推進
- ◆私立認可保育園・認定こども園の整備 ⇒6園整備
- ◆保育士等処遇改善・宿舍借上げ支援補助
- ◆子育て世代包括支援センターの設置

【健康寿命を延ばし、いつまでもいきいきと暮らせるまち】

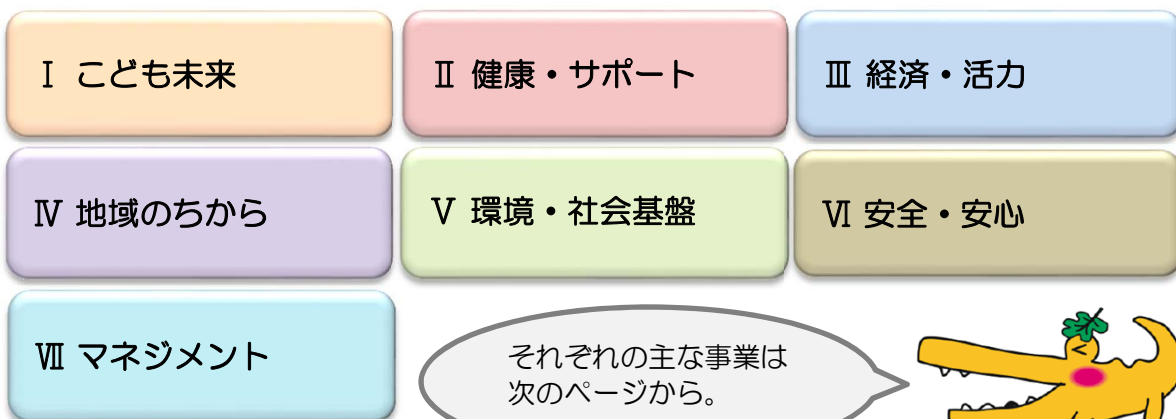
- ◆地域包括支援センターの設置⇒2箇所増設
- ◆特別養護老人ホーム等の整備

【地域の魅力や特性を活かし、人が集う活力あふれるまち】

- ◆柏駅周辺地域の活性化⇒公民学連携によるまちづくりの推進
- ◆手賀沼アグリビジネスパーク事業の推進
- ◆企業誘致


総合計画に掲げる施策

第五次総合計画では、次の分野毎に各施策を位置づけています。



拡大


(仮称) 柏北部中央地区新設中学校整備		P468		
 イメージ図(校舎北側)	担当課	学校施設課		
	事業費	21億5,990万円		
	財源	補助	3億7,693万円	
		借金	13億4,960万円	
市		4億3,337万円		
生徒数の増加に対応するため、新たに柏北部中央地区に中学校を新設します(平成30年4月開校予定)。				

地域子育て支援拠点の整備		P242		
	担当課	子育て支援課		
	事業費	2,067万円		
	財源	補助	1,376万円	
		借金		
市		691万円		
就学前の乳幼児親子や妊娠中の方が交流や相談、情報を入手できる場を提供します。				


拡大

私立認可保育所等の整備		P250		
	担当課	保育整備課		
	事業費	16億3,267万円		
	財源	補助	12億7,159万円	
		借金		
市		3億6,108万円		
待機児童の解消のため、私立認可保育園・認定こども園(計6園)を整備するほか、認定こども園(1園)の耐震化工事を実施します。				


新規

保育士人材確保の支援		P250		
	担当課	保育運営課		
	事業費	2億9,766万円		
	財源	補助	1,968万円	
		借金		
市		2億7,798万円		
私立保育所等に勤務する保育士(正規職員)の処遇改善や、保育士用宿舍借上げ費用に対して、補助金を交付します。				

新規

ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付		P237		
	担当課	こども福祉課		
	事業費	1,200万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,200万円		
ひとり親家庭の就業と経済的自立を促進するため、対象資格取得を目指す方に貸付事業を行います。				

新規

子育て世代包括支援センター		P308		
	担当課	地域健康づくり課		
	事業費	2,944万円		
	財源	補助	1,790万円	
		借金		
市		1,154万円		
妊娠から子育てに関する総合相談窓口を設置します。				

子どもたちの学習環境向上のため、小中学校に空調設備を導入します！

平成29年7月～平成30年3月 空調設備整備




平成30年4月 空調設備使用開始予定

普通教室等、約1,500教室に設置予定です。




(リース費用は、平成30～42年度で総額47億円が上限です。)

Ⅱ 健康・サポート

(介護会計) 介護予防事業		P679・681	
	担当課	福祉活動推進課 ／福祉政策課	
	事業費	5,096万円	
	財源	補助	1,677万円
		借金	
市	3,419万円		


フレイル予防サポーターの育成やロコモフィットかしわ等のフレイル予防事業を通じて、市民主体の健康づくり活動を支援します。

拡大


(介護会計) 地域包括支援センターの設置		P669	
	担当課	福祉活動推進課	
	事業費	3億6,257万円	
	財源	補助	2億1,211万円
		借金	
市	1億5,046万円		

高齢者の身近な相談機関となる地域包括支援センターを2箇所増設します。

拡大

介護のしごと相談会の開催		P177	
	担当課	高齢者支援課	
	事業費	191万円	
	財源	補助	143万円
		借金	
市	48万円		

介護人材確保のため、就労希望者と事業者との仕事相談会を引き続き開催するとともに、新たに学生を対象とした事業も実施します。

高齢者の就労・社会参加の促進		P179	
	担当課	福祉政策課	
	事業費	500万円	
	財源	補助	
		借金	
市	500万円		


国からの受託事業として、高齢者の雇用機会の開拓や高齢者の意識啓発を行う柏市生涯現役促進協議会に対して、運営資金の貸付を行います。

拡大

特別養護老人ホーム等の整備		P182	
	担当課	高齢者支援課	
	事業費	2億8,793万円	
	財源	補助	2億8,793万円
		借金	
市			

特別養護老人ホームや認知症対応型グループホームの整備や開設準備をする場合に補助金を交付します。

拡大


障害者相談支援（機能強化）事業		P223	
	担当課	障害者相談支援室	
	事業費	5,000万円	
	財源	補助	773万円
		借金	
市	4,227万円		


専門の事業所に「地域生活コーディネーター」を配置し、障害のある方への相談支援を行います。また、虐待等への支援のため、24時間対応の相談受付等を行う事業所を新たに設けます。

フレイル予防を推進します！


加齢により心身の活力（筋力、認知機能、社会とのつながりなど）が低下した状態を「フレイル」といいます。柏市では、フレイル予防の3つの柱「栄養（食・口腔）・運動・社会参加」に着目した介護予防講座や人材育成を行い、身近な地域で気軽にフレイル予防に取り組めるよう推進していきます。


Ⅲ 経済・活力

公民学連携によるまちづくりの推進		P390		
	担当課	中心市街地整備課		
	事業費	1,533万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,533万円		
柏駅周辺を中心に、公民学連携によるまちづくりを推進します。				

柏北部地域のまちづくりの推進		P392		
	担当課	北部整備課		
	事業費	4億1,215万円		
	財源	補助	1,040万円	
		借金	3億7,060万円	
市		3,115万円		
つくばエクスプレス沿線地域における土地区画整理事業を進めていきます。				


拡大

手賀沼アグリビジネスパーク事業		P341		
	担当課	農政課		
	事業費	3億5,481万円		
	財源	補助	7,000万円	
		借金	2億280万円	
市		8,201万円		
農業や観光を活かした手賀沼周辺地域の活性化のため、道の駅しょうなんの再整備や農業交流拠点の整備などを進めていきます。				


企業誘致		P350・351		
	担当課	商工振興課		
	事業費	860万円		
	財源	補助		
		借金		
市		860万円		
税収の向上及び地域経済の活性化のため、付加価値の高い産業をターゲットに企業誘致活動を行うほか、企業立地促進事業奨励金を交付します。				

Ⅳ 地域のちから

拡大

音楽の街かしの創出		P483		
	担当課	文化課		
	事業費	385万円		
	財源	補助		
		借金		
市		385万円		
市民が気軽に音楽に触れ、楽しむことができる機会を増やします。				

拡大

インフォメーションセンター事業		P351		
	担当課	商工振興課		
	事業費	3,457万円		
	財源	補助		
		借金		
市		3,457万円		
来街者への情報発信のため、かしのインフォメーションセンターの情報発信機能を強化します。				

V 環境・社会基盤

新規

谷津田保全事業		P281		
	担当課	環境政策課		
	事業費	200万円		
	財源	補助		
		借金		
市		200万円		
<p>生物多様性の観点から重要な谷津環境を保全する取組を進めます。</p>				

クールチョイス事業		P283		
	担当課	環境政策課		
	事業費	1,000万円		
	財源	補助	1,000万円	
		借金		
市				
<p>省エネ・低炭素型の製品・サービス・行動等，地球温暖化対策につながる「賢い選択」を啓発します。</p>				

拡大

都市・防災公園の整備		P407～409		
	担当課	公園緑政課		
	事業費	4億9,191万円		
	財源	補助	1億9,560万円	
		借金	1億1,080万円	
市		1億8,551万円		
<p>柏北部地区4箇所，高柳地区2箇所に都市公園を整備するほか，（仮称）篠籠田防災公園の整備を行います。</p>				

空き家等の対策		P413		
	担当課	住宅政策課		
	事業費	1,690万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,690万円		
<p>空き家の実態調査や空き家等対策計画の策定を行います。</p>				


鉄道駅のバリアフリー化		P398		
	担当課	交通政策課		
	事業費	1,210万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,210万円		
<p>内方線付き点状ブロックを設置する鉄道事業者へ補助金を交付します（増尾駅・逆井駅）。</p>				

都市計画道路の整備		P400～402		
	担当課	道路整備課		
	事業費	4億1,391万円		
	財源	補助	1億2,454万円	
		借金	9,740万円	
市		1億9,197万円		
<p>柏都市計画道路吉野沢高野台線・豊四季宿連寺線・船戸若柴線・高柳藤ヶ谷新田線・江戸川台船戸線を整備します。</p>				



VI 安全・安心

拡大

消防庁舎維持管理		P432		
	担当課	企画総務課		
	事業費	6,035万円		
	財源	補助		
		借金		
市		6,035万円		
消防庁舎の修繕が必要な箇所について、補修を行います。				


拡大

犯罪被害の抑止と対策		P136		
	担当課	防災安全課		
	事業費	221万円		
	財源	補助		
		借金		
市		221万円		
振り込め詐欺被害防止対策のほか、不審者対策や暴力団排除事業などを行います。				


VII マネジメント

持続可能な行政経営の実現


新規

市民課窓口業務等の委託		P146		
	担当課	市民課		
	事業費	1億197万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1億197万円		
公共サービスの質の維持向上及び経費の節減を図るため、証明書発行業務等を委託します。				


新規

(一般会計・介護会計) 介護保険業務等の委託		P179・659		
	担当課	介護保険課		
	事業費	977万円		
	財源	補助		
		借金		
市		977万円		
よりよいサービスを提供しながら、かかる経費を節減するため、介護保険業務等の一部を委託します。				

拡大


証明書のコンビニ交付サービス導入		P141・146		
	担当課	市民課/市民税課		
	事業費	1,908万円		
	財源	補助		
		借金		
市		1,908万円		
各種証明書のコンビニ交付サービスを実施します。				

拡大


ふるさと寄附金事業		P139		
	担当課	市民税課/企画調整課		
	事業費	7億5,000万円		
	財源	補助		
		借金		
市		7億5,000万円		
歳入確保の取り組みとして、返礼付きの寄附制度を実施します。				


公共施設等の最適化


新規

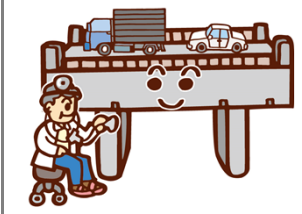
学校施設（校舎）の長寿命化対策		P460	
	担当課	学校施設課	
	事業費	500万円	
	財源	補助	
		借金	
市		500万円	
<p>将来の学校の在り方を含めた学校校舎の長寿命化対策計画を策定します。</p>			

近隣センターの改修		P200・203	
	担当課	地域支援課	
	事業費	1億1,648万円	
	財源	補助	
		借金	
市		1億1,648万円	
<p>老朽化対応のため、トイレ改修工事の他、今後の改修方法の検討を行います。</p>			

教育福祉会館の耐震改修設計		P492	
	担当課	中央公民館	
	事業費	3,400万円	
	財源	補助	
		借金	
市		3,400万円	
<p>老朽化した施設・設備のリニューアルとともに耐震改修などの工事を行うための設計作業を行います。</p>			

本庁舎の耐震改修		P107	
	担当課	資産管理課	
	事業費	8億1,900万円	
	財源	補助	1億6,722万円
		借金	2億2,310万円
市		4億2,868万円	
<p>市役所本庁舎の耐震補強工事を行います。</p>			

道路改良		P380	
	担当課	道路保全課	
	事業費	10億8,548万円	
	財源	補助	4億9,500万円
		借金	3億6,450万円
市		2億2,598万円	
<p>道路の老朽化対策として、舗装や路面排水の整備を行います。</p>			

橋梁の長寿命化		P380	
	担当課	道路保全課	
	事業費	4億7,175万円	
	財源	補助	2億4,130万円
		借金	1億7,310万円
市		5,735万円	
<p>橋を定期的に点検診断し計画的に維持補修することで、長寿命化を図ります。</p>			



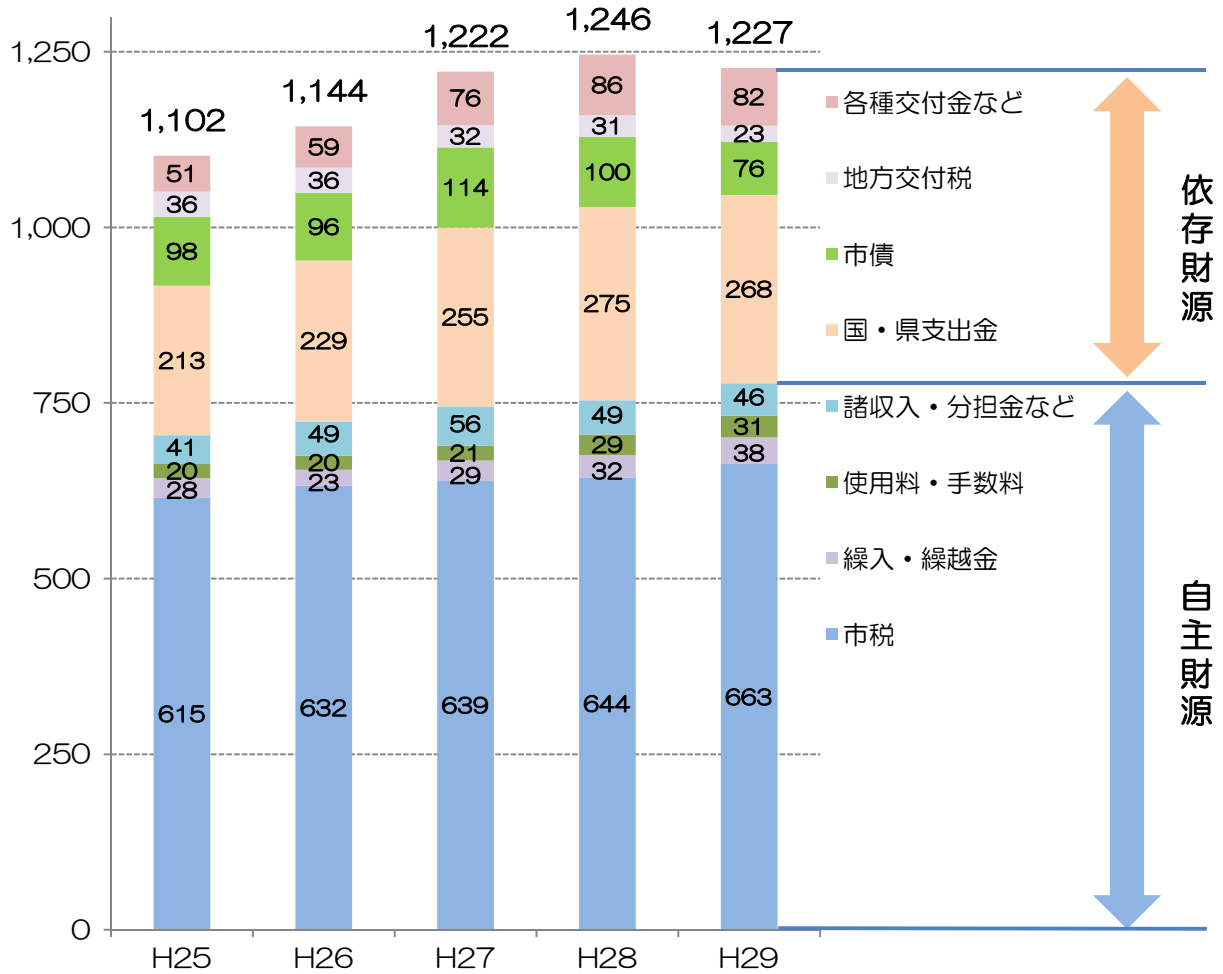


資料集

資料① 一般会計歳入の推移（当初予算比）

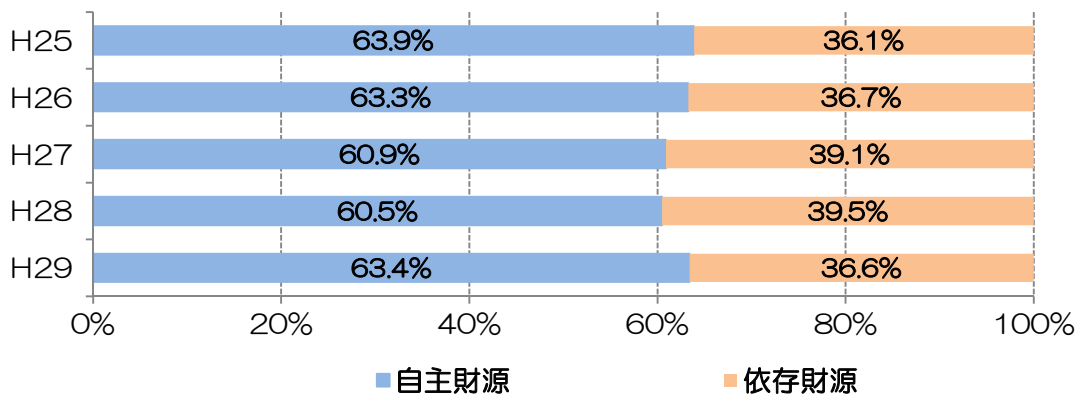
■一般会計 歳入の推移

（単位：億円）



市独自の事業を多く行うことができるよう、「自主財源」を増やす施策に取り組みます。

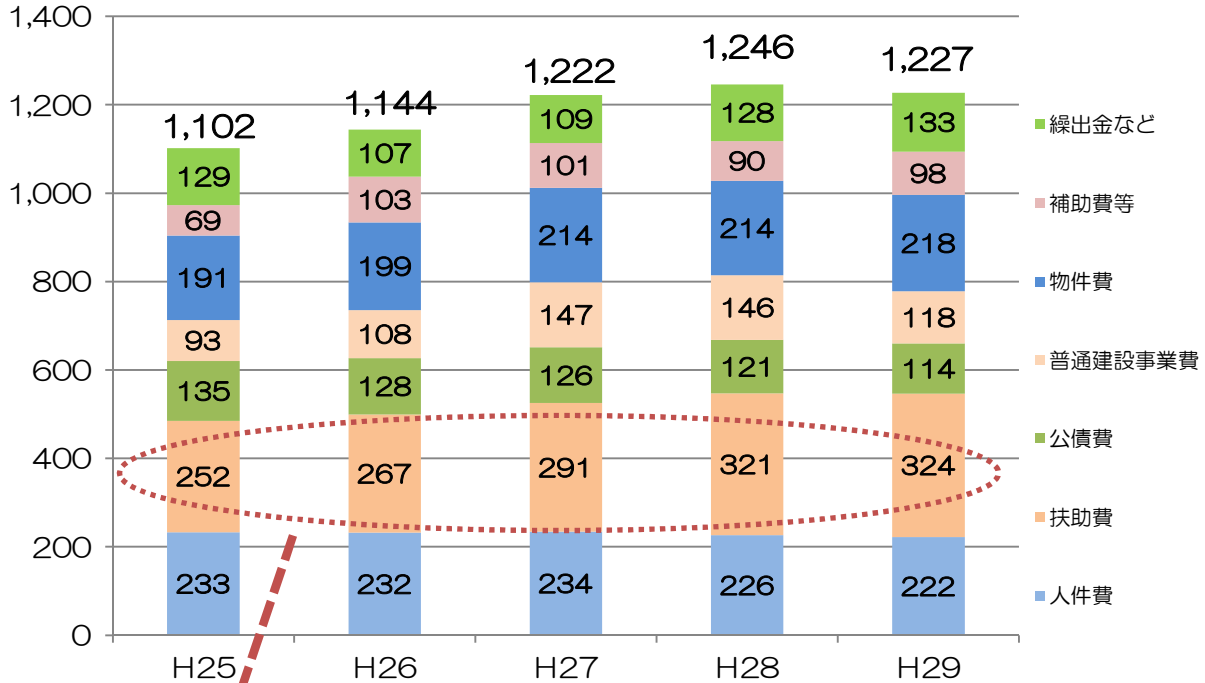
■一般会計 財源の推移



資料② 一般会計歳出と扶助費の推移（当初予算比）

■一般会計 歳出の推移

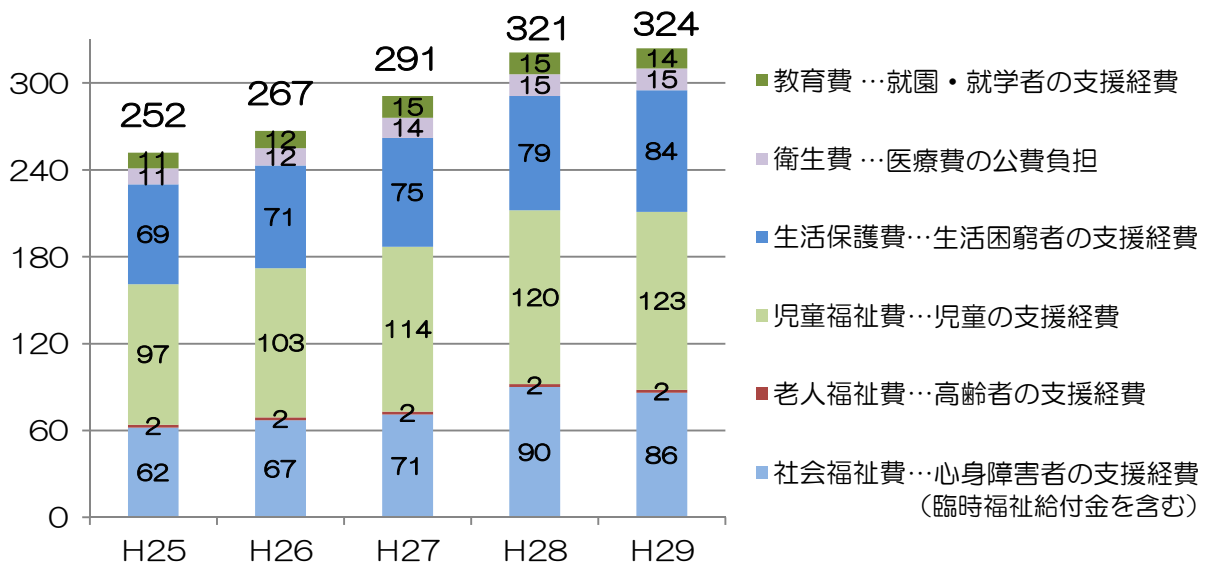
（単位：億円）



少子高齢化の進展などにより扶助費が増加傾向にあります。平成29年度は、臨時福祉給付金約8億円を平成28年度補正予算に前倒して計上したことにより社会福祉費が減となりましたが、児童福祉費が約3億円、生活保護費が約5億円増えるなどし、全体で約3億円の増となっています。

■扶助費の内訳

（単位：億円）



資料③ 柏市の債務（市債など）の残高

市全体の平成29年度末の債務残高は、約1,651億円になる見込みです。

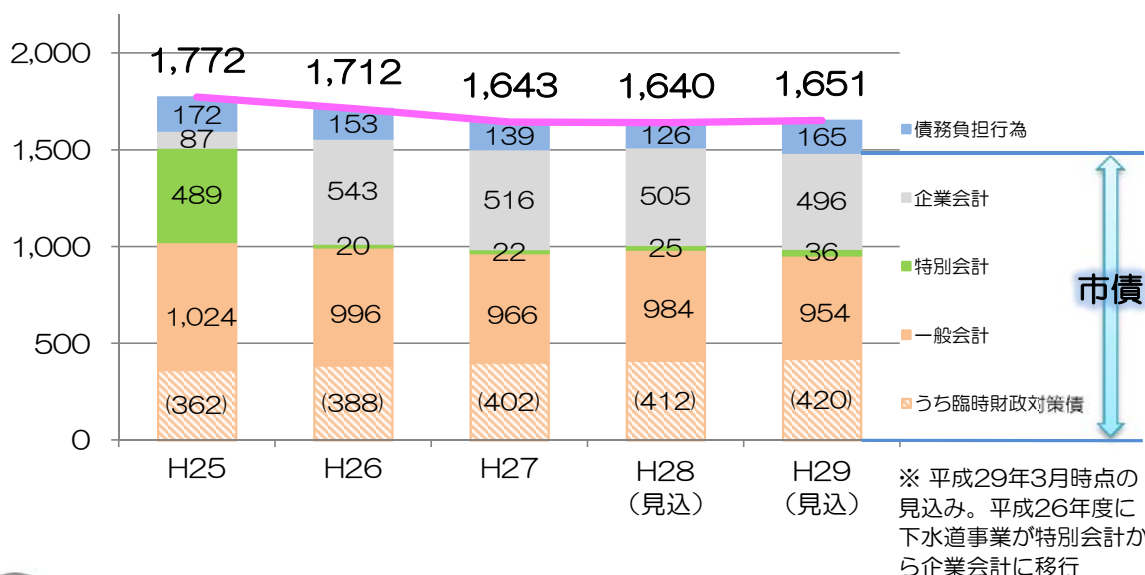
そのうち、一般会計・特別会計・企業会計を合わせた市債残高（借金）は約1,486億円で、将来の支払いを約束した債務負担行為は約165億円です（債務負担行為は、主に土地開発公社に先買いを依頼した土地を市が買い戻すための支払いです）。

市債残高は、将来世代に負担を残さないよう「返す以上に借りない」ことを基本に新規の借入れを抑制したため、前年度比約28億円の減を見込んでいます。

債務残高総額では、小中学校の空調設備設置に係る債務負担行為47億円を新たに設定したため、前年度比約11億円の増となる見込みです。

■債務残高の推移

（単位：億円）



どうして借金をするの？

市債（借金）には、「毎年の支出を平均にする役割」と「現在の市民と将来の市民の負担を公平にする役割」があります。

学校や道路などの公共施設の建設には、一時期に多額のお金が必要になります。これをその年度の収入だけで賄ってしまうと、他の事業ができなくなってしまいます。また、公共施設は現在の市民だけでなく、長期間にわたって将来の市民も利用するものであるため、公平にその費用を負担してもらおうという意味から市債を活用しています。



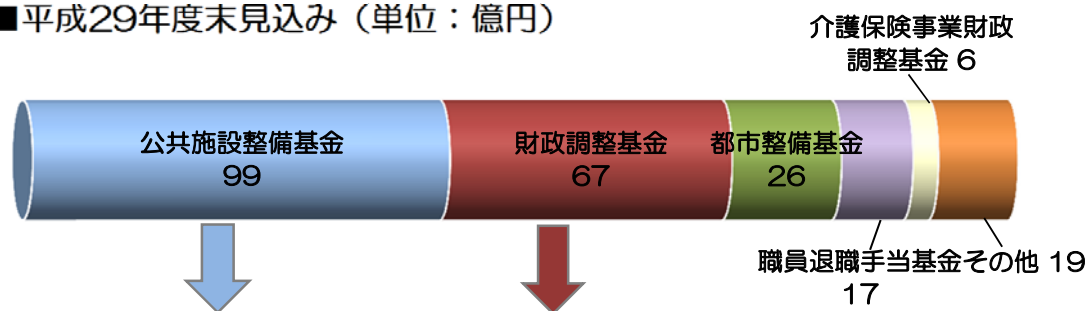
増えている臨時財政対策債とは？

臨時財政対策債は、本来は地方交付税として国から交付されるべきお金を、市が一時的に借金をして立て替えているものです。借金の返済にあたっては、国から分割してお金が交付される仕組みですが、返済するまでは市の債務として計上されます。

資料④ 柏市の基金（貯金）残高

市全体の平成29年度末の基金残高は、約234億円になる見込みです。基金は特定の目的達成や財源不足を補うために設けています。柏市の歳入・歳出予算には、その取崩しや積立てが含まれています。

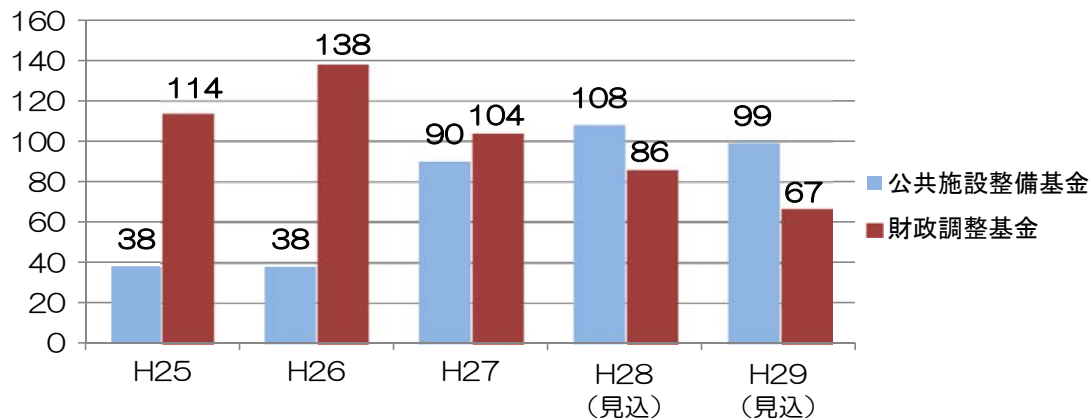
■平成29年度末見込み（単位：億円）



公共施設整備基金は、老朽化した公共施設の改修や更新に伴う財政負担に備えるためのものです。一方、**財政調整基金**は、景気の変動や国の制度改革による収入の減少、災害などの突如の支出に備えるためのものです。

■公共施設整備基金・財政調整基金残高の推移

(単位：億円)



■市民1人当たりの債務と貯金

平成29年度末の見込額を平成29年3月1日現在の常住人口417,944人で割ると…



市民1人当たりの債務残高は
約39万5,000円



市民1人当たりの基金残高は
約5万6,000円

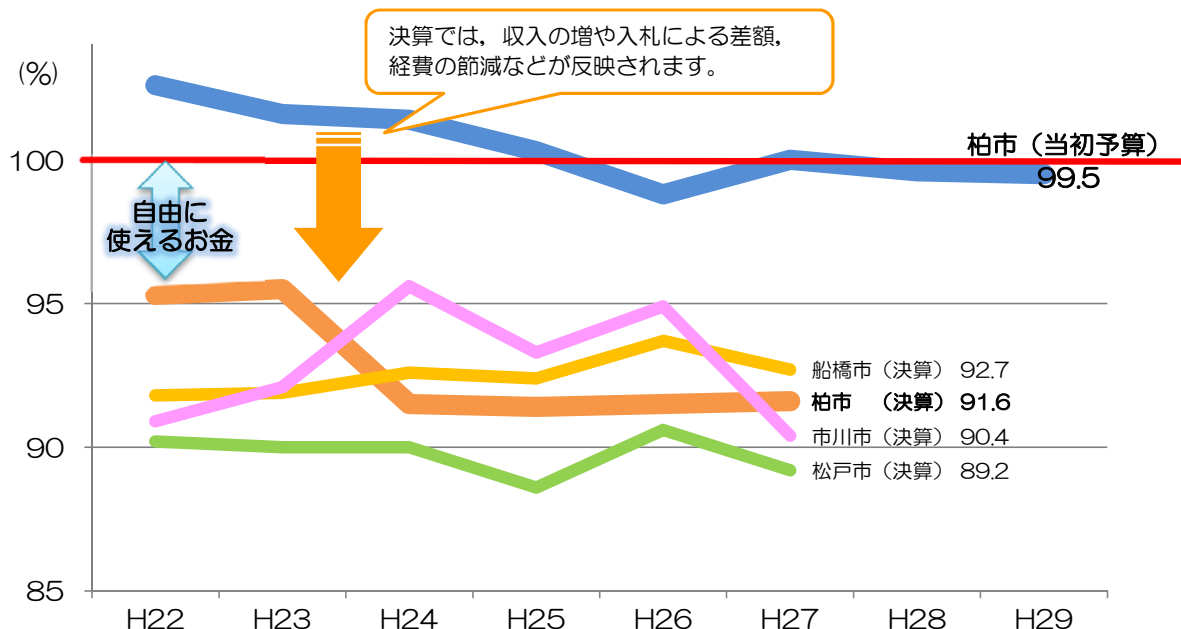
資料⑤ 各種財政指標の推移（普通会計※ベース）

■ 経常収支比率の推移

「経常収支比率」は、財政の硬直化を示す指標ですが、見方を変えると「自由に使えるお金がどれくらいあるか」を示す指標になり、財政の余力（ゆとり）を測ることができます。

比率は、市税など毎年度決まって収入されるお金が、人件費、公債費、扶助費などの必ず支払わなければならない経費にどれくらい使われているかを示していて、数値が低いほど財政に余裕があるというものです。

近年は、市税収入が横ばいの中、扶助費などが増加しているため、当初予算では経常収支比率が100%前後で推移しています。そのため、基金（貯金）の取崩しを見込んで予算を編成しています。一方、決算では、経費の節約などにより基金を取り崩さないよう運営していきます。



★ 数値について…

一般的に市では70~80%程度が望ましいと考えられていて、80%を超えると財政に余裕がないと言われています。自由に使えるお金が少ないと、社会情勢の変化や市民のニーズに対してすぐに対応できないため、「財政に弾力性がない」とか「財政が硬直化している」といいます。

★ 家計に例えると

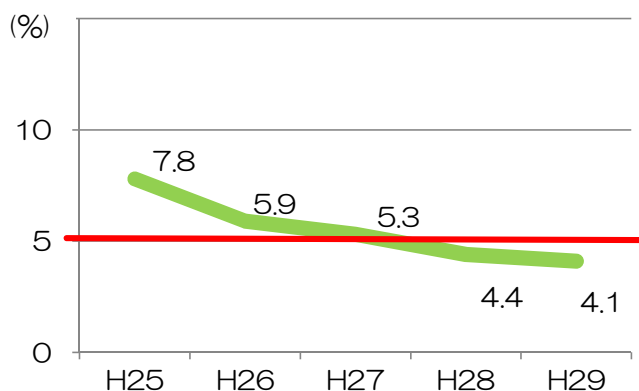
給料に占める食費やローン返済額の割合のようなもので、比率が低ければ自由に使えるお金が多くなるというものです。比率が100%を超えるということは、食費などの決まった支払いだけで給料がすべて出ていってしまい、貯金や借金に頼らないと家計が成り立たないことを表します。

※普通会計とは、他市との比較に使う会計です。柏市の普通会計は、一般会計に特別会計のうち公共用地取得事業、北柏駅北口土地区画整理事業、学校給食センター事業、母子父子寡婦福祉資金事業の4つの会計を合わせたものです。

■実質公債費比率の推移

「実質公債費比率」は、借金の返済額が身の丈にあったものかどうかを判断する基準です。1年間の収入に対してその年の借金返済額がどれくらいの割合になるのか、借金返済の負担が大きすぎないかチェックするものです。

この割合が25%を超えるとイエローカードですが、柏市では基準値を5%に定めて、それを下回るように行財政運営を行います。



※平成27年度までは決算，平成28年度からは予算上の数値です。

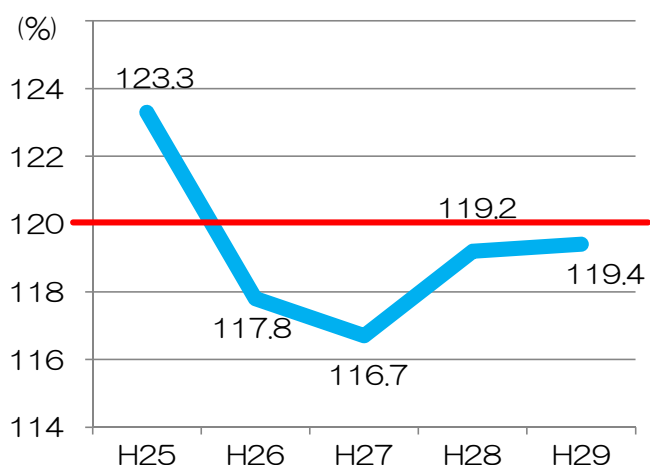
★ 家計に例えると

家や車のローン、クレジットカードで買い物をした支払いなどの返済額が、年収の25%以上となった場合は、借金潰れの可能性が高いということで危険信号です。

■市債残高比率の推移

「市債残高比率」は、借金の残高（貯金で返済可能な額を除く）が1年間の収入に対してどれくらいあるかを示す指標です。借金の大きさをわかりやすくお伝えするため、柏市が独自に設定したものです。

柏市では借金の残高を増やさないことを基本としていることから、今後も現状の水準を維持していくため、基準値を120%に定めて、行財政運営を行っています。









※平成27年度までは決算，平成28年度からは予算上の数値です。

比率が120%の場合、貯金で返せる分を除いた借金の総額が、市税など通常見込まれる1年間の収入の1.2倍あることとなります。



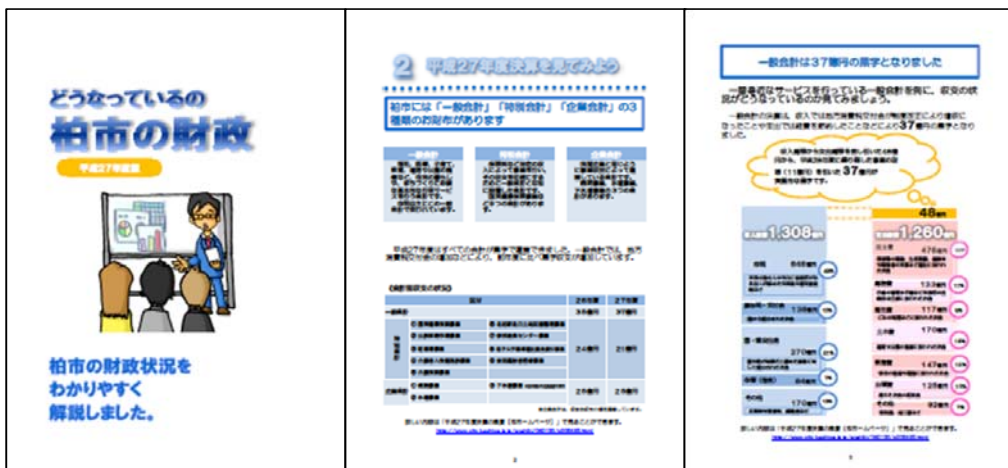
●ホームページでは、次の情報を公表しています。

ホーム → 市政・広報 → 財政

-  予算 → わかりやすい予算，各年度の予算
-  決算 → どうなっているの柏市の財政，決算概要，決算カード，決算報告書，補助金の交付状況，市税の推移
-  財政公表 → 柏市の借金時計，各年度の財政公表
-  財政指数・比較
-  財務諸表
-  柏市土地開発公社の財政状況

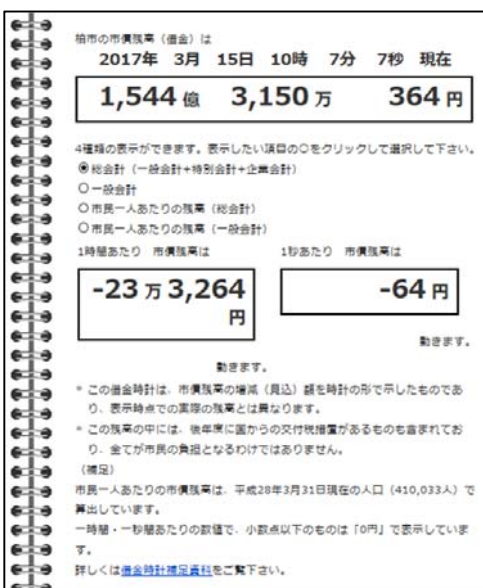
■ どうなっているの柏市の財政

決算を中心に、柏市の財政状況をわかりやすく解説しています。



The image shows three panels from a financial report. The left panel is a cover page titled 'どうなっているの 柏市の財政' (How is the City of Utsunomiya's Finance?) for the fiscal year 2017. The middle panel is titled '2 平成27年度決算をとおして' (Through the FY2017 Fiscal Year Results) and explains the three types of accounts: '一般会計' (General Accounting), '特別会計' (Special Accounting), and '企業会計' (Corporate Accounting). The right panel is titled '一般会計は37番号の赤字となりました' (General Accounting has a deficit of 37 items) and provides a detailed breakdown of the budget and deficit, showing a total deficit of 46 billion yen.

■ 柏市の借金時計



The image is a screenshot of the 'Utsunomiya City Debt Clock' website. It shows the current date and time as '2017年 3月 15日 10時 7分 7秒 現在'. The total debt is displayed as '1,544 億 3,150 万 364 円'. Below this, there are two boxes showing the debt per 1-hour interval ('1時間あたり 市債残高は -23 万 3,264 円') and per 1-second interval ('1秒あたり 市債残高は -64 円'). The page includes explanatory text about how the debt clock works, noting that it shows the increase or decrease of the debt balance at the current time, and that the deficit is not necessarily the total amount of debt.

詳しくは市ホームページで見ることができます。





「おいでよ! カシワニ」は、柏の街をPRし、盛り上げるため、かしわインフォメーションセンターが考案したオリジナルキャラクターです。

柏市のわかりやすい予算 平成29年度版

発行年月 平成29年4月

発行 柏市

お問い合わせ先 柏市 財政部 財政課

〒277-8505 千葉県柏市柏五丁目10番1号

電話 04-7167-1120

FAX 04-7167-1210